

花川北地区の『防災の心得』

※ この「防災の心得」は、皆さまの声をまとめたものです。

平常時

1 持ち出し品と 備蓄の用意!

個人で、持ち出し品の準備や備蓄 をしよう。冬季の寒さ対策も忘れ ないようにしよう。

要配慮者の把握!

普段の生活の中から、町内会や隣 近所などが中心となって要配慮 者の把握を行おう。

家族で防災会議!

家族の間で、連絡方法、集合場所 の確認をしておこう。

防災訓練で備える!

想定にとらわれることなく、日頃 から防災訓練を実施して、災害時 に備えよう。地域内の様々な施設 と連携した訓練をしよう。

情報収集手段の確認!

災害時の情報収集手段を事前に 確認し、情報を周囲に伝えられる ようにしよう。

地震発生直後は、身の安全を確保 しよう。

4 身の安全を確保!

指定緊急避難場所へ! 災害の状況を確認し、さらに危険

4 状況を見ながら近くの

がある場合は、近くの指定緊急避 難場所へ避難しよう。

大きな通りを通ること!

大きな通りを通って避難しよう。避 難時は交通事故に気をつけよう。

災害時

周囲の人に知らせる!

隣近所へ声掛けを行い、災害を知 らせ合って避難しよう。

⑤ 原則徒歩で避難!

多くの危険があるので、車ではな く、徒歩で避難が原則です。

天候に応じた避難を!

吹雪などの天候に考慮した準備 をして避難をしよう。

(W)

ている場所をチ

Н

ックしよう

煮

院など)

D

自分の家をチェックしよ

(津波、

洪火、

H

エックしよう 砂災害なる

③ 近くの公園で情報収集!

身の安全を確保したら、近くの小 公園などで周囲の情報や災害の 情報を収集しよう。

6 助け合って避難!

一人で避難することが困難な高 齢者や乳幼児等の要配慮者を支 援しよう。

◎ 大雨!避難情報に対 応して避難!

大雨の時は市からの避難情報に対 応して避難しよう。避難が間に合わ ないときは屋内の2階へ避難する などして身の安全を確保しよう。

※付録の材料を使って家族でマップ? ※地区防災ガイドを詳しく見てみよう マップを完成させよう

家ない 光通 を書い Ū 4 となり る場所から

(J

<mark>近くの</mark>避難所をチェックしよう。

格 区 及 I の 危険 X 49

地区防災マップの使い方